

## 大相模調節池水辺活用調整協議会 第5回協議会 会議録（要旨）

### 1 日時

令和5年（2023年）3月14日（火）午後4時から午後4時45分まで

### 2 会場

水辺のまちづくり館 大会議室

### 3 出席者

大相模自治会連合会、レイクタウン北自治会、レイクアンドピース株式会社、特定非営利活動法人越谷ふるさとプロジェクト、一般社団法人越谷市観光協会、越谷商工会議所、埼玉県河川環境課、埼玉県越谷県土整備事務所、埼玉県東部地域振興センター、越谷市都市計画課、越谷市公園緑地課、越谷市経済振興課（事務局）

### 4 オブザーバー

イオンモール株式会社

### 5 内容

#### ①事業計画案について

事務局より、事業計画案の内容を説明した。

#### <主な意見等>

委員（観光協会） イメージ図を見る限り、観光協会で実施しているバーベキューの煙が水上デッキの店舗の方へ流れ込む可能性がある。店舗の位置を検討する際は相談いただければと思う。

イオンモール 店舗の位置や規模については、現在、埼玉県と協議を進めている。

委員（河川環境課） 水上デッキを整備しないと店舗が作れないため、店舗の整備スケジュールに支障が出ないように、事業計画が市から提出され次第早急に整備に取り組みたい。その他の施設の整備については比較的余裕のあるスケジュールなので、具体的な内容を今後詰めていければと思う。まずは今回の内容で一度事業計画を県に提出いただき、引き続きブラッシュアップしていければ。新栈橋については現時点で具体的なイメージはあるか。

委員 (レイクアンドピース) 委員の立場ではあるが、イオンモールと連携して本事業に取り組んでいるので、説明させていただきたい。

既存の栈橋では一般利用、新栈橋では占有といったように、使い分けをしっかりとしないといけないと思っている。形や位置に関してはアクティビティの性質によるところもあるので、イメージ図のように大きな栈橋を一つ整備するのがいいのか、短い栈橋を複数整備するのがいいのかは引き続き協議したい。また、固定式か可動式かも含めて整備主体の県に相談していきたい。

委員 (河川環境課) P.7とP.8に掲載している事業については、もし予定よりも早く開始できるのであれば、そうしたいという考えはあるのか。

委員 (レイクアンドピース) 計画書のスケジュールでは施設の占有や施設使用契約は令和6年4月と示されているが、一部の事業の開始を早められるのであれば、できる

ところから進めていきたい。  
デッキや建物の整備に関してはスケジュールのとおり令和7年度の開業を目指していくが、水辺の部分だけでなく芝生エリアにおいても、できるところから順次取り組んでいく方が良いと思う。施設の完成までまだ期間が長いので、地域の方たちにも水辺が徐々に変化していく様子をお示しできた方が良いのではないかと。

議長 できるところから取り組みを見せていき、実際に目に触れた方が住民も安心するだろう。

委員 (レイクアンドピース) 令和5年度の1年間が、令和7年度のオープンに向けて社会実験ができる実質的な最終年度となる。現在、2～3カ月に1回の頻度でイベントを開催しているが、例えば月に1回程度のペースで日常的なマルシェのようなものもやりたいと考えている。そうすると公園緑地課への申請など手続きが増える。水上や芝生などを使用する回数が増えることに対する懸念もあるのではと思うが、実施は可能だろうか。

委員 (公園緑地課) 回数が増えるとしてもこれまでと同様の手続きを取ってもらえば良いので、増えること自体は問題ない。

委員 (レイクタウン北自治会) 水辺利用のルールの見直しといったことが計画書に書かれているが、具体的にどのように進めていくのか。

委員  
(公園緑地課) 本事業については、現在市が包括占有している区域からエリアを区切って実施するので、現行の水辺利用のルールからは切り離されるものとして考えられ、その中では SUP などは基本的にはできるものだと思う。一方で、引き続き包括占有区域となる部分についてもルールを見直していく必要はあるかなと考えている。また、本事業とは別に、大相模調節池で動力付きのボートを河川の管理に使いたいという話も出ている。その辺も含めて今後ルールを見直していく必要があるのではということ、まずは4月の水辺の連絡会で話をさせていただこうかと思う。

委員  
(レイクタウン  
北自治会) 水辺の連絡会には地域の方も多く出席されるので、一回説明していただいたほうがスムーズにいくと思う。

委員  
(公園緑地課) もともとルールを作ったときにも、水辺の連絡会と調整しながら作った経緯がある。まずは4月に見直しをしていきたい旨から相談させていただいて、本事業のスケジュールに遅れないように進められれば。

議長 全体を通じて、事務局から補足は。

事務局 本日も説明させていただいた内容に、頂いたご意見も踏まえてさらに関係者と詰め、市の事業計画としてできるだけ早い時期に県に提出したい。提出の際は協議会に情報提供させていただく。あわせて、今後のソフト事業の展開や地域貢献に関わる事業については、さらに詰めていく必要があると思っており、協議会でご意見を頂きながら進めていきたい。

議長 引き続き計画の修正や調整を要する部分もあるが、ひとまずは意見も出尽くしたようなので、市・県・イオンモールで適宜検討を進めていただきたい。

#### ■その他（事務局から連絡）

・2月12日の水辺活用の実証イベント「Lake and Heart」の開催報告